

# 一般質問…ここが論点

## 9月定例会

9月市議会定例会中、5日、6日、7日の3日間で、市政全般について11人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、9月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも12月上旬の予定です。

喚田孝博（新政クラブ）

### アスベスト対策について

**問** 市内の公共施設でのアスベストの使用状況と今後の対応について伺う。

**答** 公共施設におけるアスベストは、昭和40年代に小中学校の音楽室や放送室の天井仕上げ材として使用されていたが、国の指導により、使用状況調査に基づき、昭和63年に撤去されている。

現在、前回は対象外であった人の出入りの少ない倉庫、ポンプ室等やアスベストを数%含む「吹付けロックウール等」についてもすべて調査を行っている。今後は早急に分析を行い、撤去または飛散防止対策を実施する。

### 三河湾環境チャレンジ（アオサ対策）について

**問** 平成15年より3か年事業でアオサ問題に取り組んだが、事業成果と今後

の方針をどのように考えるか。

**答** アオサを資源とした発電システムの研究、アオサの堆肥化の実験、アオサの種類の特定等の事業を行い、将来に寄与する研究・実験がなされた。

アオサの有効活用を検討しつつ、三河湾浄化のための新たな事業展開を視野に取り組んで行きたい。

### 来本健作（未来の会）

### 万博閉幕後の観光振興について

**問** 観光交流立市宣言後3か月を経過したが、具体的な施策について伺う。

市民へのさらなる周知やPRの方法はどうか。また、市民が何をすればよいか聞きたい。

**答** 「観光交流立市・蒲郡のシンボルマーク」を募集し、選定したが、このマークをバッジあるいはフラッグ等にして活用したい。また、観光交流ウィークの実施により市民に認知されるよう努めたい。

蒲郡の総合力による観光振興となるので、市民が支える各種産業や地域の祭りや伝承なども観光資源と考えるため、それぞれが担い手となってもらいたい。

**問** 計画されている蒲郡観光交流ウィークの詳細について伺う。

**答** 10月8日から16日間で開催し、市民音楽祭、ラグーナ蒲郡市民カーニバル、日帰り入浴無料感謝デー、観光施設の無料開放、スタンプラリー等を実施す



市民カーニバルが行われたラグーナ蒲郡

る。また、既存の三谷祭りをはじめとする地域のお祭りも観光資源という認識で広く周知を図りたい。

市民に市内の観光の現状を理解してもらうとともに、市外からの来客にも楽しんでもらえる観光交流ウィークにしたい。

### 鎌田篤司（新政クラブ）

### JR蒲郡駅周辺地域の活性化策と街づくり

**問** 再開発事業を中止した駅南西地区のマンション建設計画の現状と駅北地区の街づくりについて伺う。

**答** 「にぎわいのあるまちづくり」を目的とした定住人口増加策としてマンションの建設を決定した。

今年度中にデベロッパーを決定し、駅前広場の完成に合わせ、19年度中におおむね80戸から100戸のマンションを竣工させたい。駅北地区の中心市街地の新しい街づくりについては、今後、都市計画マスタープラン作成の段階で地域住民の方々にご意見を頂きたい。